

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 元兼地区建設発生土処理に伴う調査設計業務

事業・工事名

調査目的及び調査対象 土地造成 自然斜面

ボーリング名	R2B-2	調査位置	広島県東広島市河内町入野	北緯	34° 26' 32.4276"
発注機関	広島県 土木建築局	調査期間	令和2年 5月18日～ 令和2年 5月18日	東経	132° 54' 00.1582"
調査業者名	復建調査設計株式会社 電話 082-506-1833	主任技師	高宮 晃一 地質調査技士 第20914号	現場代理人	片山 頌嵩 地質調査技士 登録番号:
コ 鑑 定 者	片山 頌嵩 地質調査技士 登録番号:	ボーリング責任者	尾崎 幸一 地質調査技士 登録番号: 第07615号	試験機	東邦地下工機D0-D
孔口標高	TP 275.22m	角	180° 上 下 0°	方 向	0°北 0° 270°西 90°東 180°南
総削孔長	6.00m	度	0°	向	0° 鉛直 90°
使用機種	東邦地下工機D0-D	エンジン	ヤンマーディーゼルNFD13-EK	ポンプ	東邦地下工機BG-3C

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取		室内試験	削孔月日
											深 度 (m)	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度 (m)	試 料 採 取 方 法				
1	274.37 274.22	0.85 1.00	シルト混り砂質土	砂質シルト混り砂質土	暗褐				砂は細砂主体。細粒分がやや多い。φ2mm~10mmの礫を含む。	5/18 0.85	1.15	2	2	4	8	1.15	P-1	○	密度 含水量 粒度	5/18
2	273.62	1.60	シルト混り砂質土	砂質シルト混り砂質土	暗褐灰 rd2			砂は細砂主体。暗灰色を呈す。 φ2mm~30mmの垂角礫を混入。 上部は貫入岩が混入し暗灰色を呈す。	5/18 1.75	1.45	2.15	2	3	8	13	2.15	P-2	○	密度 含水量 粒度	
3			強風化花崗岩		褐灰			GL-3.00mまで色調の変化に富む。 ハンマーの軽打で砂質土状になる。		2.45	3.15	11	15	15	41	2.45	P-3	○	密度 含水量 粒度	
4	271.22	4.00	風化花崗岩		黄褐灰			風化作用を受けコアは脆い。 GL-5.70m以深は淡灰色を呈す。	5/19 4.98	3.45	4.15	17	24	9	50	3.45	P-4	○	密度 含水量 粒度	
5										4.38	5.10	20	30	50	180	4.38	P-5	○	密度 含水量 粒度	
6	269.22	6.00								5.28	6.10	32	18	50	140	5.28	P-6	○	密度 含水量 粒度	
7											6.24	6.24	40	140		6.24				